

平成 1 9 年度

# 相模原市立博物館 年報



相模原市立博物館

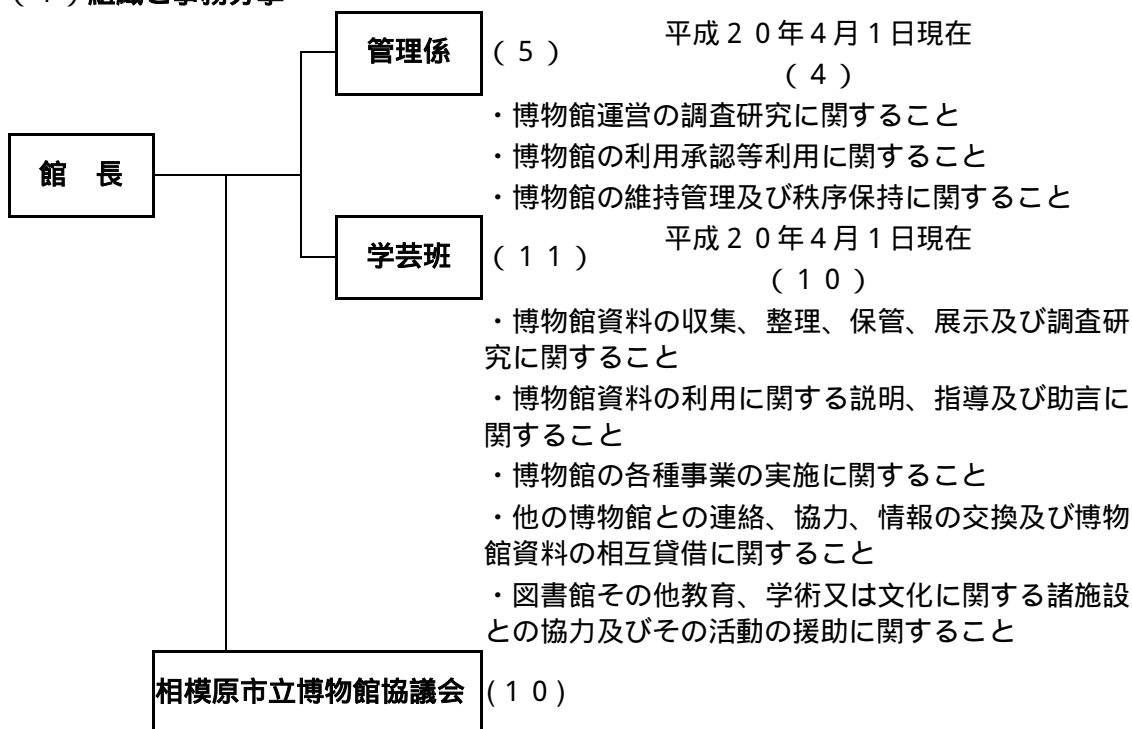
SAGAMIHARA CITY MUSEUM

平成 2 0 年 4 月 1 日

## 管理運営

### 1 組織及び職員

#### (1) 組織と事務分掌



#### (2) 職員 (平成20年3月31日現在)

(平成20年4月1日現在)

館長	参事(兼)館長	大貫 英明	大貫 英明
管理係	主幹(兼)管理係長	吉川 次郎	武井 邦夫
	副主幹	武井 邦夫	
	主査	天野 光洋	天野 光洋
	主査	岡本 正明	岡本 正明
	主任	高取 英徳	高取 英徳
学芸班	担当課長	杉本 芳秋(天文担当)	杉本 芳秋
	(学芸班担当)(学芸員)		
	副主幹(学芸員)	守屋 博文(動物担当)	守屋 博文
	指導主事	平能 克泰(天文担当)	平能 克泰
	指導主事	大塚 善行(地理担当)	上原 徹也
	主査	有本 雅之(天文担当)	有本 雅之
	主査(学芸員)	加藤 隆志(民俗担当)	加藤 隆志
	主任	上田 幸枝(歴史担当)	
	主任(学芸員)	秋山 幸也(植物担当)	主査 秋山 幸也
	主任(学芸員)	河尻 清和(地質担当)	河尻 清和
	主任(学芸員)	河本 雅人(考古担当)	河本 雅人
	主事(学芸員)	塩谷 裕久(情報担当)	主任 塩谷 裕久

非常勤特別職 学習指導員2名、博物館資料調査員4名  
 非常勤一般職 図書整理2名(96日間)  
 委託業務 受付案内 (株)オーチュー  
 プラネタリウム投影 (株)東急コミュニティー  
 総合管理 (株)オーチュー

## 2 博物館協議会

### (1) 趣 旨

博物館法に基づき、博物館の運営に関し館長の諮問に応ずるとともに、館長に対して意見を述べる機関。

### (2) 委員構成 任期2年

氏名	備考	選出区分
山岡 幸介	小学校教諭	学校教育
高倉 裕明	中学校教諭	
坂口 滋皓	高等学校教諭 会長	
金指 元憲	市民文化財研究協議会	社会教育
横山 由佳	市立小中学校PTA連絡協議会	
中村 ひろ子	東京家政大学非常勤講師 副会長 3月14日~	学識経験者
松島 義章	放送大学客員教授	
小杉 健郎	宇宙科学研究本部教授 ~3月13日 副会長	
中川 貴雄	宇宙科学研究本部教授 3月14日~	
中山 魁	一般公募	
横山 健三		

任期は平成17年11月20日~平成19年11月19日

氏名	備考	選出区分
岡田 利恵子	小学校教諭	学校教育
田口 雅代	中学校教諭	
坂口 滋皓	高等学校教諭 会長	
市川 三郎	市民文化財研究協議会	社会教育
田中 美奈子	市立小中学校PTA連絡協議会	
中村 ひろ子	神奈川大学大学院特任教授	学識経験者
松島 義章	放送大学客員教授 副会長	
中川 貴雄	宇宙科学研究本部教授	
石井 千太郎	一般公募	
中藪 規正		

任期は平成19年11月20日~平成21年11月19日

### (3) 活動状況

回	開催日	おもな内容
1	6月29日(金)	平成18年度事業報告 平成19年度事業計画

2	8月 3日(金)	常設展示大規模改修・博物館ネットワーク等に関わる意見書の作成
3	11月22日(木)	会長及び副会長の選出 博物館協議会の概要説明 博物館の概要
4	2月19日(火)	常設展示大規模改修について

### 3 施設

#### (1) 施設概要

ア、敷地面積	9999.48㎡
イ、構造	鉄筋コンクリート造一部鉄骨鉄筋コンクリート造・鉄筋造
ウ、規模	地下1階・地上3階建て
エ、建築面積	5081.03㎡
オ、延床面積	9510.24㎡

	用途・面積	主な室	内 容
展示・教育	展示スペース (1,907㎡)	自然・歴史展示室 (1,170㎡)	「川と台地と人々の暮らし」をテーマに5つのコーナーから構成され、実物資料はもとより精密なレプリカやジオラマなどを利用し、具体的で分かりやすい展示がされている。
		天文展示室 (127㎡)	「宇宙の中のわたしたち」をテーマに、地球・太陽・恒星について理解を深められるよう展示がされている。
		特別展示室 (487㎡)	常設展示とは別に、様々なテーマでの特別展示が行われる。
	学習スペース (453㎡)	実習実験室 (90㎡)	各種講座・観察会等を開催 6卓 48席
		情報コーナー (127㎡)	郷土の自然や歴史に関する記録映像、参考図書を集積。子ども向けの図書もあり、自由に閲覧できる。
		大会議室 (237㎡)	各種講座・講演会等を開催 椅子席で200名収容
プラネタリウム (648㎡)	プラネタリウム (648㎡)	室内に250席を配置し、小学校の一つの学年が一度に観覧できる。スクリーンは直径23mのドーム型で、星空等の投影のほか大型映像(全天周映画)を上映できる。	
保管・研究	研究スペース (1,038㎡)	市民研究室 (294㎡)	自然と歴史分野の研究室が2階にあり、天文分野の研究室が1階にある。専門書の利用や学芸員への相談が行える。
		天体観測室 (74㎡)	口径40cmの反射望遠鏡が設置され、星空観望会等で実際に天体の観測を体験できる。
		整理作業室ほか	博物館資料の整理・加工・修理や調査研究を行うための諸室が設置されている。
	収蔵スペース (1,570㎡)	特別収蔵庫ほか	各分野別資料を将来にわたって、安全・確実に保存するための収蔵庫が設置されている。
管理・共用	管理・共用スペース (3,894㎡)	事務室、喫茶室 ミュージアムショップほか	休憩コーナーや軽食のとれる喫茶室、博物館関連のグッズを販売するミュージアムショップ、博物館の管理運営のための事務室や機械室がある。

#### (2) 施設管理

施設の設備管理、警備、清掃業務は外部委託している。  
消防訓練 5月8日(臨時休館日) 10月16日(臨時休館日)

平成19年度相模原市立博物館年報

4 予 算

(単位：千円)

款	項	目	科目名	19年度予算額	20年度予算額	財源内訳	19年度
50	20	05	生涯学習施設維持補修費	6,300	13,600	一般財源	6,300
						特定財源	0
50	20	45	博物館費	265,201	238,069	一般財源	247,675
						特定財源	17,526
			計	271,501	251,669		

生涯学習施設維持補修費

節		説明		
区分	金額	博物館の運営及び維持管理に要する経費		
1 1 需用費	6,300	経費内訳		
			1 9年度	2 0年度
		1 施設修繕料	6,300	13,600
計	6,300	計	6,300	13,600

博物館費

節		説明		
区分	金額	博物館の運営及び維持管理に要する経費		
0 1 報酬	9,821	経費内訳		
0 4 共済費	1,302	1 博物館協議会経費	532	512
0 8 報償費	11,620	2 施設運営費	110,695	92,340
0 9 旅費	1,508	( 1 ) 資料収集保存経費	19,511	5,823
1 1 需用費	66,138	( 2 ) 資料調査研究経費	18,454	16,154
1 2 役務費	1,004	( 3 ) 展示・教育普及事業経費	19,805	17,227
1 3 委託料	147,285	( 4 ) プラネタリウム事業経費	52,507	52,718
1 4 使用料及び賃借料	20,812	( 5 ) その他運営費	418	418
1 8 備品購入費	5,538	3 施設維持管理費	152,786	144,029
1 9 負担金、補助及び交付金	142	4 一般事務費	1,188	1,188
2 7 公課費	31			
計	265,201	計	265,201	238,069
合計	271,501	合計	271,501	251,669

## 教育普及

### 1 入館者数

(1) 総計 122,375人  
(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

#### (2) 詳細

月	入館者数	プラネタ リウム 総数	一般 投影	全天周 映画	学習 投影	特別展	星空 観望会	講演会 講座等	観覧料	開館 日	1日 平均
19年4月	7,197	2,344	1,115	1,229	-	1,999	21	377	¥800,650	26	277
5月	8,960	3,243	926	1,664	653	5,511	81	421	¥984,310	25	358
6月	8,337	2,853	878	1,226	749	3,152	61	446	¥801,820	26	321
7月	10,960	4,260	1,642	1,863	755	4,975	52	298	¥1,235,390	26	422
8月	20,035	9,756	4,111	5,645	-	11,528	206	1,384	¥3,097,450	27	742
9月	9,255	3,399	1,619	1,589	191	4,110	120	517	¥1,104,880	26	356
10月	9,168	2,844	754	1,712	378	4,767	-	1,103	¥860,000	25	367
11月	12,023	6,809	691	1,737	4,381	6,497	52	1,015	¥834,550	26	462
12月	6,700	3,335	603	1,356	1,376	915	158	282	¥664,790	23	291
20年1月	10,719	3,638	1,248	2,016	374	6,431	68	1,202	¥1,125,790	24	447
2月	10,988	4,406	1,238	1,483	1,685	6,593	106	548	¥942,670	25	440
3月	8,033	2,988	1,148	1,636	204	1,740	-	652	¥916,700	25	321
19年度計	122,375	49,875	15,973	23,156	10,746	58,218	925	8,245	¥13,369,000	304	403
総計	1,485,391	647,764	249,178	267,971	130,615	540,069	11,442	65,136	¥174,072,820	3,721	399

(参考)開館からの総計

7年度	78,395	38,262	16,796	12,688	8,778	22,199	618	836	¥11,099,520	107	733
8年度	125,599	58,023	26,849	20,571	10,603	36,682	1,237	3,186	¥18,187,120	300	419
9年度	105,793	43,355	18,654	16,055	8,646	28,388	1,104	3,167	¥12,233,880	300	353
10年度	107,306	45,038	18,577	17,747	8,714	24,779	624	5,696	¥12,820,900	299	359
11年度	115,031	53,660	20,759	23,651	9,250	36,670	665	5,255	¥15,325,720	295	390
12年度	111,161	46,879	17,302	18,777	10,800	31,658	634	5,258	¥11,921,600	302	368
13年度	132,776	59,062	20,169	28,312	10,581	57,647	910	4,574	¥14,329,780	305	435
14年度	119,068	48,791	19,702	18,277	10,812	55,672	925	4,277	¥12,221,160	303	393
15年度	126,120	53,625	18,655	24,859	10,111	51,538	1,133	6,873	¥13,904,050	302	418
16年度	111,610	45,780	19,555	16,139	10,086	39,551	1,050	5,148	¥11,562,090	300	372
17年度	116,552	52,466	19,404	22,223	10,839	47,479	844	5,725	¥12,776,280	301	387
18年度	113,605	52,948	16,783	25,516	10,649	49,588	773	6,896	¥14,321,720	303	375

## 2 企画展・学習資料展等

### (1) 企画展「な～るほど！サイエンス2」

ア、内 容 「サイエンス展示・実験ショーアイデアコンテスト入賞作品」を中心に  
展示し、体験や実験を通じて科学に親しむ機会を提供した。

イ、期 間 4月22日(土)～6月17日(日)

ウ、観覧料 無 料

エ、観覧者 10,662人

オ、広 報 ポスター830枚、チラシ30,000枚、  
リーフレット20,000部

カ、事 業 参加者総数：843人

4月22日(日) ワークショップ「宇宙折り紙(ミウラ折り、星づくり)」  
参加者：119人

講師 展示活動協力員

4月29日(日) 楽しい実験ショー「ファラデーはえらい人  
- 電気とじしゃくの切れない関係 -」  
参加者：154人

講師 佐藤泰氏(神奈川県立光陵高校教諭)  
神奈川県青少年センター職員

5月3日(祝) ワークショップ「メビウスの輪」 参加者：66人  
講師 展示活動協力員

5月5日(土) ワークショップ「宇宙折り紙(スペースシャトル)」  
参加者：60人

講師 展示活動協力員

5月12日(土) 楽しい実験ショー「オットぴっくり音の大実験」  
参加者：77人

講師 佐藤泰氏(神奈川県立光陵高校教諭)  
神奈川県青少年センター職員

5月20日(日) ワークショップ「宇宙折り紙(ミウラ折り、星づくり)」  
参加者：92人

講師 展示活動協力員

5月27日(日) 記念講演会「理科大好きな子どもを育てたい」参加者：56人  
講師 安田光一氏(おもしろ科学たんけん工房代表理事)

6月3日(日) 楽しい実験ショー「ヘロンの噴水」 参加者：60人  
講師 岩瀬宏一氏(おもしろ科学たんけん工房)

6月9日(土) 展示解説 参加者：62人  
講師 笠間友博氏(神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員)

6月17日(日) 展示解説 参加者：97人  
講師 笠間友博氏(神奈川県立生命の星・地球博物館学芸員)

### (2) 企画展「相模川の水生昆虫」

ア、内 容 相模川とその支流に生息する水生昆虫について、特徴的な種類や絶滅し  
てしまった種類などを紹介した。

イ、期 間 7月14日(土)～9月17日(祝)

ウ、観覧料 無 料

エ、観覧者 19,918人

オ、広 報 ポスター870枚、チラシ25,000枚、  
リーフレット10,000部

カ、事業 参加者総数：388人

7月22日(日)	展示解説 解説 守屋博文(当館学芸員)	参加者：58人
7月29日(日)	水生昆虫を調べて標本を作ってみよう 講師 守屋博文(当館学芸員) さがみはら水生動物調査会	参加者：40人
8月5日(日)	展示解説 解説 守屋博文(当館学芸員)	参加者：74人
8月19日(日)	水生昆虫を調べて標本を作ってみよう 講師 守屋博文(当館学芸員) さがみはら水生動物調査会	参加者：34人
8月25日(土)	展示解説 解説 守屋博文(当館学芸員)	参加者：92人
8月26日(日)	記念講演会「相模川の外来底生動物」 講師 石綿進一氏(神奈川県環境科学センター専門研究員)	参加者：45人
8月19日(日)	水生昆虫を調べて標本を作ってみよう 講師 守屋博文(当館学芸員) さがみはら水生動物調査会	参加者：23人
9月8日(日)	展示解説 解説 守屋博文(当館学芸員)	参加者：22人

(3) 企画展「蚕を育て、糸を売る ～相模原の養蚕製糸～」

ア、内容 地域の歴史や文化を考える上で欠かすことのできない養蚕・製糸について、地域のさまざまな動きや人々の生活との係わりの中で捕らえ、紹介した。

イ、期間 9月29日(土)～11月25日(日)

ウ、観覧料 無料

エ、観覧者 11,959人

オ、広報 ポスター1,000枚、チラシ18,000枚  
リーフレット10,000枚

カ、事業 参加者総数：870人

9月30日(日)	展示解説 解説 加藤隆志(当館学芸員)	参加者：17人
10月8日(祝)	展示講話「横浜開港と地域の人々の動向」 講師 西川武臣氏(横浜開港資料館調査研究員)	参加者：32人
10月13日(土)	展示解説 解説 加藤隆志(当館学芸員)	参加者：27人
10月14日(日)	展示講話「養蚕信仰と望地弁天」 講師 鈴木良明氏(神奈川県立金沢文庫長)	参加者：40人
10月20日(土)	体験学習「繭うざぎ作り」 講師 難波ハマ氏・小山明子氏・市民学芸員	参加者：158人
10月21日(日)	展示講話「中野の町と川和編」 講師 大塚喜一氏(津久井町史編さん委員会委員長)	参加者：44人
10月27日(土)	体験学習「真綿作り」 講師 難波ハマ氏・小山明子氏・市民学芸員	参加者：100人
10月28日(日)	記念講演会「神奈川県の養蚕の展開」 講師 小泉勝夫氏(シルク博物館専門員)	参加者：63人
11月3日(祝)	組紐作りと結び 講師 田倉歳宝氏・田倉英子氏・市民学芸員	参加者：80人
11月4日(日)	体験学習「糸取り」 講師 小山明子氏・市民学芸員	参加者：138人



- 11月23日(祝)体験学習「繭うざぎ作り」 参加者：155人  
講師 小山明子氏・市民学芸員
- 11月25日(日)展示解説 参加者：16人  
解説 加藤隆志(当館学芸員)

(4) 学習資料展「～大地さんと未来さんが見つける～ちょっと昔の暮らし」

ア、内容 収蔵されている資料の中から、学校の授業で活用できるような道具やモノを展示し、昔の暮らしについて紹介した。

イ、期間 12月22日(土)～3月9日(日)

ウ、観覧料 無料

エ、観覧者 15,679人

オ、広報 ポスター900枚、チラシ17,000枚

カ、事業 参加者総数：1,146人

1月5日(土) チャレンジ体験「昔の道具を使ってみよう」 参加者：80人  
講師 市民学芸員

1月12日(土) クイズラリー 参加者：240人  
案内 市民学芸員

1月20日(日) チャレンジ体験「昔の道具を使ってみよう」 参加者：400人  
講師 市民学芸員

1月26日(土) 映画会「一つの花」 参加者：70人  
案内 大塚善行(当館指導主事)

2月3日(日) チャレンジ体験「昔の道具を使ってみよう」 参加者：70人  
講師 市民学芸員

2月11日(祝) 展示解説 参加者：20人  
解説 大塚善行(当館指導主事)

2月17日(日) 昔の明かり体験教室 参加者：10人  
講師 大塚善行(当館指導主事)

2月24日(日) 記念講演会「江戸時代 庶民の生活道具を語る  
～心遣いの広さと深さ～」 参加者：91人  
講師 秋澤達雄氏(おもしろ体験博物館 江戸民具街道館長)

3月2日(日) クイズラリー 参加者：155人  
案内 市民学芸員

3月8日(土) 展示解説 参加者：10人  
解説 大塚善行(当館指導主事)

### 3 講座・講演会・教室・観望会等の事業

(1) 民俗講座「フィールドワーク・新市域を歩く(津久井町)」(18年度～継続事業)

ア、内容 月に1回程度、津久井町を中心としたフィールドワークを通じて、寺社・石仏など民俗に係る事象を見学しながら地域の歴史・文化を学んだ。

イ、実施日 4月7日(土)～7月7日(土)全6回(18年度全9回)

ウ、参加者 延べ 141人

エ、講師 加藤隆志(当館学芸員)

(2) 民俗講座「民俗に親しむ会」(18年度～継続事業)

ア、内容 月に1回程度、館内の講義とフィールドワークを行い、民俗学的視点か

ら地域を捉えていくことを学んだ。

- イ、実施日 4月14日(土)～3月8日(土)全12回(18年度全9回)
- ウ、参加者 延べ 550人
- エ、講師 加藤隆志(当館学芸員)

### (3) 博物館日曜講演会

ア、内容 第4日曜日に外部研究者や当館学芸員等の講演、成果発表を行い、幅広い学術的視点や今日的課題等の学習機会を提供した。

- イ、実施日 5月27日(日)～2月24日(日)全10回
- ウ、参加者総数：延べ 1,238人
- エ、演題・参加者・講師
  - 第58回「理科大好きな子どもを育てたい」 参加者：56人  
講師 安田光一氏(おもしろ科学たんけん工房代表理事)
  - 第59回「相模原の山を考える - 丹沢は、いま - 」 参加者：135人  
講師 山根正伸氏(神奈川県自然環境保全センター専門研究員)
  - 第60回「相模川の外来底生動物」 参加者：45人  
講師 石綿進一氏(神奈川県環境科学センター専門研究員)
  - 第61回「津久井城が語る地域の歴史 - 近年の文献調査や発掘調査の成果から - 」  
参加者：187人  
講師 石丸熙氏(東海大学名誉教授)
  - 第62回「ここまでわかってきた! 勝坂遺跡の姿」 参加者：174人  
講師 大貫英明(当館館長)
  - 第63回「神奈川県の養蚕の展開」 参加者：63人  
講師 小泉勝夫氏(シルク博物館専門員)
  - 第64回「一枚の地図から見る幕末の神奈川」 参加者：137人  
講師 嶋村元宏氏(神奈川県立歴史博物館学芸員)
  - 第65回「自然を読み解く山歩き - 山の自然学入門 - 」 参加者：205人  
講師 小泉武栄氏(東京学芸大学教授)
  - 第66回「田名向原遺跡 史跡の調査でわかったこと」 参加者：145人  
講師 大貫英明(当館館長)
  - 第67回「江戸時代 庶民の生活道具を語る ~心遣いの広さと深さ~」  
参加者：91人  
講師 秋澤達雄氏(おもしろ体験博物館 江戸民具街道館長)

### (4) 夏休み子ども学習相談

- ア、内容 小中学生を対象に夏の自由研究などのアドバイスをした。
- イ、実施日 7月21日(土)～8月31日(金)
- ウ、参加者 延べ 59人
- エ、講師 当館指導主事、学芸員、学習指導員

### (5) 子ども鉱物教室「鉱物のかたちのふしぎ」

- ア、内容 鉱物の結晶成長や結晶形などの鉱物学の初歩を学習し、鉱物への興味を深めた。
- イ、実施日 7月27日(金)、8月3日(金)全2回
- ウ、参加者 延べ 58人
- エ、講師 河尻清和(当館学芸員)

(6) まちの歴史ウォッチング

ア、内 容 小中学生が夏休みの課題や総合的な学習の時間、社会科等の調べ学習で役立てられるように相模原発展の様子や歴史を見て歩いた。

イ、実施日 7月28日(土)、8月4日(土)全2回

ウ、参加者 延べ 16人

エ、講 師 大塚善行(当館指導主事)

(7) 水生昆虫を調べて標本を作ってみよう

ア、内 容 相模川に生息する水生昆虫を知るとともに、体の仕組みなどをよく観察するために標本作製を行った。

イ、実施日 7月29日(日)~9月2日(日)全3回

ウ、参加者 97人

エ、講 師 守屋博文(当館学芸員)、さがみはら水生動物調査会

(8) スターウォッチング

相模原の環境をよくする会(事務局:市環境対策課)との共催事業

ア、内 容 星空を一定の条件下で観察することにより、夜間照明などの環境について目を向けるとともに広く地球規模での環境保全の対策を市民と共に考えた。

イ、実施日 8月10日(金)、2月1日(金)全2回

ウ、参加者 74人

エ、講 師 当館天文担当学芸員、指導主事、プラネタリウム解説員

(9) 夏休み親子天文教室

ア、内 容 望遠鏡の仕組みを学びながら望遠鏡を工作し、天体観測まで行うことで、天文への興味を深めた。

イ、実施日 8月21日(火)、22日(水)全2回

ウ、参加者 125人

エ、講 師 有本雅之(当館職員)、杉本芳秋(当館学芸員)

平能克泰(当館指導主事)、星を観る会

(10) サガミハラナイトミュージアム - 夜の博物館へようこそ -

ア、内 容 天文イベントの月食や夜の自然観察などを実施するとともに、常設展示室も開放し、博物館への興味関心を深めた。

イ、実施日 8月28日(火)全1回

ウ、参加者 898人

エ、講 師 当館職員、市民学芸員

(11) 市民学芸員基礎講座

ア、内 容 展示活動協力員から名称を変更し、博物館の展示や普及事業のサポートや企画運営に関わるボランティアを養成した。

イ、実施日 8月29日(水)~10月4日(木)全6回

ウ、参加者 延べ 129人

エ、講 師 当館職員

(12) 植物学教室「花の観察と植物画」

ア、内 容 植物をじっくりと科学的に観察し、それを水彩絵具で描く技法を学んだ。

- イ、実施日 9月7日(金)、9日(日)全2回
- ウ、参加者 延べ 39人
- エ、講師 豊田路子氏(植物画家)、秋山幸也(当館学芸員)

(13) 原始体験講座「親子まが玉作り教室」

- ア、内容 まが玉作りを体験的に学習した。
- イ、実施日 9月15(土)、16日(日)全2回
- ウ、参加者 延べ 42人
- エ、講師 河本雅人(当館学芸員)、市民学芸員

(14) 首都圏形成史研究報告会

首都圏形成史研究会との共催事業

- ア、内容 相模原市の近現代史を学ぶ場として、尾崎行雄に関連する演題を主に研究報告を公開した。
- イ、実施日 9月24(祝)全1回
- ウ、参加者 58人
- エ、講師 桜井良樹氏、沖川信夫氏(首都圏形成史研究会会員)  
上田幸枝(当館職員)

(15) 考古学講座「縄文土器に親しむ」

- ア、内容 身近な考古資料である縄文土器について学びながら親しみ、実資料の観察や実験、フィールドワークなどを織り交ぜ体験的に学習した。
- イ、実施日 10月6日(土)～11月17日(土)全4回
- ウ、参加者 延べ 75人
- エ、講師 河本雅人(当館学芸員)、市民学芸員

(16) 新市交流事業

- ア、内容 合併により相模原市となった津久井地域の小学校を対象に博物館を紹介した。
- イ、実施日 10月28日(日)、11月1日(木)全2回
- ウ、参加者 延べ 426人
- エ、講師 当館指導主事、学芸員

(17) 子ども自然教室

- ア、内容 屋外で実際に調べたり観察したりしながら自然について学習した。  
( )「顕微鏡で見るふしぎな世界」  
( )「河原で石探し」
- イ、実施日 11月18日(日)、3月16日(土)全2回
- ウ、参加者 延べ 45人
- エ、講師 守屋博文、秋山幸也、河尻清和(当館学芸員)

(18) 博物館クイズラリー

- ア、内容 自然・歴史展示室の内容を問題に設定し、クイズラリー形式で、広く市民に展示内容を知らせる機会とした。
- イ、実施日 11月24日(土)、25日(日)全2回
- ウ、参加者 延べ 261人
- エ、案内 市民学芸員

(19) 植物学専門講座「形態と分類」

ア、内容 新市域総合調査をはじめとした、博物館の調査・研究事業を市民参加によって進めるうえで必要な、植物学の専門的な知識の普及を行った。

イ、実施日 11月24日(土)～12月15日(土)全4回

ウ、参加者 延べ 95人

エ、講師 堀内洋氏(神奈川県植物誌調査会会員)  
秋山幸也(当館学芸員) 宮崎卓(当館資料調査員)

(20) 望遠鏡操作入門講座

ア、内容 天体望遠鏡の基本的な操作を行い、自分で気軽に天体観測ができる技術を学んだ。

イ、実施日 12月15日(土)全1回

ウ、参加者 13人

エ、講師 有本雅之(当館職員) 平能克泰(当館指導主事) 星を観る会

(21) 講演会「宇宙科学の最前線」

総合学習センターとの共催事業

ア、内容 月周回衛星「かぐや」、太陽観測衛星「ひので」の状況などの宇宙科学の最新情報を紹介した。

イ、実施日 1月19日(土)全1回

ウ、参加者 95人

エ、講師 岡田達明氏、清水敏文氏(JAXA宇宙科学研究本部准教授)

(22) 地質学講座「神奈川最古の岩石を巡る～付加体地質学入門～」

ア、内容 小仏層群と相模湖層群の岩石を野外で観察し、岩石とプレート運動の結びつきについて理解を深めた。

イ、実施日 1月19日(土)～2月9日(土)全4回

ウ、参加者 延べ 68人

エ、講師 河尻清和(当館学芸員)

(23) 古文書入門講座「初めて読む古文書」

ア、内容 古文書解読の基礎知識を学び、自らの力で地域の歴史を知る方法を学んだ。

イ、実施日 2月16日(土)～3月15日(土)全4回

ウ、参加者 延べ 124人

エ、講師 原和之氏(あじさい大学講師・津久井町史編さん専門委員)  
上田幸枝(当館職員)

(24) 子ども天文教室

ア、内容 天文の講話や実習を通じて、子どもたちへの天文宇宙や自然科学への興味、関心を高めた。

イ、実施日 3月1日(土)～22日(土)全4回

ウ、参加者 延べ 41人

エ、講師 萩原利士成氏(JAXA宇宙科学研究本部)  
平能克泰(当館指導主事) 市民学芸員

(25) 古文書に親しむ学習会

ア、内容 古文書入門講座の落選者を対象に古文書解読に関する学習会を行った。

- イ、実施日 3月19日(水)26日(水)全2回
- ウ、参加者 延べ 58人
- エ、講師 井上泰(市津久井町地域自治区事務所津久井町史編さん担当)  
上田幸枝(当館職員)

(26) ワークショップ「葉脈標本を作ろう」

- ア、内容 子ども会の依頼を受け、葉脈標本作りや葉っぱを使った遊びを紹介し、自然への興味を深めた。
- イ、実施日 3月26日(水)全1回
- ウ、参加者 37人
- エ、講師 秋山幸也(当館学芸員) 相模原植物調査会

(27) 春休み親子動物教室「水辺の生き物を観察しよう」

- ア、内容 水辺にはどのような生き物がいるのかを、観察や採集により学んだ。
- イ、実施日 3月29日(土)30日(日)全2回
- ウ、参加者 延べ 31人
- エ、講師 守屋博文(当館学芸員) さがみはら水生動物調査会

(28) 星空観望会

- ア、内容 季節に応じた天体観測により天文知識の普及を図った。
- イ、実施日 金曜日(雨天曇天時、プラネタリウム休止時などを除く)
- ウ、参加者 851人(19回実施)
- エ、講師 当館天文担当学芸員、指導主事、プラネタリウム解説員

( ) 市史講演会 市史編さん室主催事業

- ア、内容 相模原市史編さん事業に関連する内容で講演を行った。
- イ、実施日 7月21日(土)~3月22日(土)全3回
- ウ、参加者総数：延べ 293人
- エ、演題・参加者・講師
  - 「相模原の民俗 - その特色をどうみるか」 参加者：94人  
講師 小川直之氏(國學院大學教授)
  - 「建築文化からみた相模原と津久井」 参加者：68人  
講師 清水擴氏(東京工芸大学教授)
  - 「日本歴史の中の相模原 - 前近代を対象に - (3)近世における三つの問題」 参加者：131人  
講師 神崎彰利(市史編さん室特別顧問)

#### 4 プラネタリウム・全天周映画

(1) 平成19年度観覧者合計 49,875人

(2) 一般投影(プラネタリウム)

- ア、内容 解説員による季節の星空解説と企画番組で構成(所要約50分)
- イ、番組 「サガミ博士のうんちく星空学校 知ってる?日本に伝わる星のなまえ」  
〔平成19年1月20日(土)〕~7月8日(日)  
「サガミ博士のうんちく宇宙学校 冥王星のなかまたち」  
7月14日(土)~平成20年1月20日(日)

- 「太陽美術館 光と影のシンフォニー」  
1月26日(土)～〔7月13日(日)〕  
ウ、開始時間 平日...午後3時50分  
土・日・祝日・特別上映期間...午後1時30分と午後3時50分  
エ、観覧者 15,973人

(3) 全天周映画

- ア、内容 大型フィルム使用の映画作品を上映(所要約50分)  
イ、番組 「ベアーズ 魔法をもった熊たち」  
〔平成18年10月15日(日)〕～4月15日(日)  
「スペース・ステーション」  
4月17日(火)～10月14日(日)  
「アースストーリー 恐竜の進化とヒトの未来」(特別上映)  
7月21日(土)～9月2日(日)  
「ダイナソーDX パタゴニア・巨大恐竜の謎」  
10月20日(土)～〔平成20年4月13日(日)〕  
ウ、開始時間 平日...午後2時40分  
土・日・祝日・特別上映期間...午前10時50分と午後2時40分  
エ、観覧者 23,156人

(4) 学習投影

- ア、内容 小中学校、幼稚園・保育園の団体観覧用の番組  
イ、番組 小中学校向け「月の形と動き」  
「星の動き(夏/冬)」  
「空を見上げると(夏/冬)」  
「太陽と惑星」  
「太陽系の仲間たち」  
「月の形と動き」  
幼児向け「うちゅうの七にんきょうだい」  
「ピーターパンのぼうけん」  
ウ、投影時間 事前に利用団体と調整し、主に平日午前中に投影  
エ、観覧者 10,746人

(5) 広報

プラネタリウム・全天周映画番組ごとに案内ポスター・パンフレットを作成

5 その他

(1) 情報サービスコーナー

ビデオ・DVDライブラリー作品年間視聴回数	計	822回
CD-ROM文庫のソフト年間閲覧回数	計	62回

6 学校と博物館の連携を進める研究会

(1) 趣旨

学校教育の場で児童・生徒の多様な学習要求に応じた幅広い学習活動充実のために、

博物館の効率的かつ積極的な利用を図り、博物館の持っている機能を十分に生かす学校と博物館の連携のあり方を研究・協議する機関。

(2) 委員構成 (任期2年)

氏名	備考
平林 範康	大野台中学校教諭 委員長
井上 典子	総合学習センター 副委員長
鈴木 文江	大野台中央小学校教諭
渡邊 淳子	もえぎ台小学校教諭
内田 明子	中央小学校教諭
赤坂 礼子	弥栄小学校教諭
田中 伸一	相原小学校教諭
齋藤 英二	共和中学校教諭

任期は平成18年7月1日～平成20年6月30日

(3) 活動状況

回	開催日	おもな内容
1	6月27日(水)	課題別学習シートの検討 新市域紹介コーナー見学
2	10月30日(火)	課題別学習シートの検討 秋季企画展見学
3	2月7日(木)	課題別学習シートの最終確認 博物館常設展示改修事業について説明 2年間の研究協議のまとめ 学習資料展見学

7 広報・出版等

(1) 印刷物・刊行物

- ア、企画展・学習資料展のポスター・パンフレット等
- イ、プラネタリウム・全天周映画のポスター・パンフレット等
- ウ、博物館NEWS(Vol.47～Vol.50)
- エ、博物館資料調査報告書「相模川の水生昆虫」
- オ、「相模原市立博物館研究報告第17集」

(2) 有償刊行物一覧(平成20年3月31日現在)

博物館と市役所行政資料コーナーで販売

売上総計 277,900 円

書名	販売価格	発行年月	売上冊数
ア、特別展・企画展図録等			
郷土の巨匠・岩橋英遠展	¥1,000	7 11	完売
江南の至宝	¥1,300	8 2	完売
相模原の昆虫 - 身近にいる小さな仲間たち -	¥350	8 4	完売
日本の宇宙開発	¥1,000	8 11	完売
絵図から地形図へ - 近代地形図の誕生と発展 -	¥2,550	9 7	完売
太陽系 - 母なる太陽とその家族を巡る -	¥700	9 11	完売
浮世絵名品展	¥1,800	10 9	完売



平成19年度相模原市立博物館年報

水生昆虫の世界 - 水の中の小さな虫たち -	¥1,200	11	7	完売
描かれた農耕の世界	¥1,500	11	10	完売
花を描き、花を知る - 植物画の魅力 -	¥1,200	12	7	完売
幕末・維新の相模原 - 村の殿様 旗本藤澤次謙と村人たち -	¥1,500	12	10	完売
星の測量 - 角度をはかり、位置をもとめる -	¥700	13	7	4
"道" 再発見 - 道の役割とその移りかわり -	¥1,500	13	10	27
昆虫のふしぎ	¥500	14	7	7
水晶ってすばらしい! - その美と実用の魅力 -	¥1,000	15	7	9
晃嶺の百花譜	¥1,500	16	7	6
相模原 - その開発と変貌 -	¥800	16	10	35
地球46億年	¥900	17	7	6
相模川・桂川流域の縄文時代	¥950	18	10	24

イ、報告書等

研究報告第7集 1999	¥850	10	3	完売
研究報告第8集 2000	¥850	11	3	完売
研究報告第9集 2001	¥900	12	3	完売
研究報告第10集 2002	¥900	13	3	完売
研究報告第11集 2002	¥850	14	3	完売
研究報告第12集 2003	¥900	15	3	0
研究報告第13集 2004	¥900	16	3	2
研究報告第14集 2005	¥900	17	3	4
研究報告第15集 2006	¥1,050	18	3	3
研究報告第16集 2007	¥1,150	19	3	9
研究報告第17集 2008	¥1,150	20	3	
資料集 順席(慶応三年)	¥800	10	3	完売
博物館資料調査報告書 古山の生業と伝承	¥600	10	3	完売
相模原市民俗調査報告書 大島地区の自然と文化	¥900	10	3	完売
地図資料目録 相模原市作成の地図	¥1,000	11	3	完売
地図資料目録 一般図・主大図・地形図	¥1,200	12	3	完売
桐生亮コレクション標本目録	¥1,150	13	3	完売
相模原市民俗調査報告書 大島・上矢部・田名・上溝・当麻地区の民俗	¥600	14	3	5
資料目録4 テフラ標本目録	¥850	15	3	1
資料目録5 相模原植物誌	¥600	15	3	2
古淵B遺跡旧石器時代資料再整理調査報告書	¥850	17	3	5
博物館所蔵古文書目録	¥900	17	3	3
境川流域民俗調査報告書	¥500	17	3	完売
博物館資料調査報告書 相模川の水生昆虫	¥1,700	20	3	

ウ、展示解説書

常設展示解説書	¥1,000	8	11	126
---------	--------	---	----	-----

(3) 他の機関等との関連

ア、ポスター掲示

前述の各ポスターを、市各機関・近隣博物館等へ送付し、掲示を依頼した。

イ、記事提供

広報さがみはら、相模原記者クラブ、新聞・雑誌・タウン誌等の各メディアへ記事・パンフレットなどの情報を提供し、神奈川新聞、毎日新聞、朝日新聞、朝日シティニュース、タウンニュース(タウン誌)、ぱど(タウン誌)、子供の科学(雑誌)、横浜ウォーカー(雑誌)、ヤフージャパン地域情報(WEB)、相模原タウン(WEB)、アートスケープ(WEB)などに掲載された。

ウ、放送番組口ケ

テレビ神奈川、J-COM、FMさがみ、中国放送など博物館を紹介するテレ

ビ・ラジオ番組の取材に対応した。

## 8 博物館学芸員実習

学芸員資格習得のための実習として、8月21日～9月30日の内実質8日間に19名を受け入れた。分野別受入大学は以下のとおり。

分野	学校名	人数	分野	学校名	人数	
考古	専修大学	1	植物	東京都立大学	1	
	国土館大学	1		麻布大学	1	
	和光大学	1		東京農業大学	1	
	駒沢大学	1		桜美林大学	1	
民俗	東海大学	1	地質	東京都立大学	1	
	実践女子大学	1		北里大学	1	
	日本大学	1		桜美林大学	1	
天文	東京学芸大学	2	動物	東京都立大学	1	
	八洲学園大学	1		麻布大学	1	
					計	19

## 9 学習利用

学校及びそれに類する団体の利用（プラネタリウム学習投影、展示学習、職業体験等）について、依頼に基づき博物館職員が対応した。

月	件数	人数	月	件数	人数	月	件数	人数	
4月	7	303	8月	1	112	12月	16	1,440	
5月	19	1,346	9月	7	448	1月	21	1,781	
6月	18	1,623	10月	14	1,150	2月	42	2,876	
7月	16	853	11月	56	4,695	3月	10	455	
							年計	227	17,082

## 10 博物館職員の講師依頼等

市内各公民館・小中学校等で実施される講座・研修等について、依頼に基づき博物館職員を講師として派遣した。（これに類するものも記載） 延べ60件 2,748人

演題等	依頼者	月日	場所	担当	人数
相模原の歴史	神奈川県義務教育諸学校事務研究協議会	5月15日	市立図書館	大貫英明	150
総合的な学習	市立麻溝小学校	5月16日	市立麻溝小学校	上田幸枝	95
総合的な学習	市立大野台中央小学校	5月29日	市立大野台中央小学校	秋山幸也	40
津久井城	市文化財調査普及委員	6月24日	市立古民家園	大貫英明	40
体験的道德の学習	市立中央中学校	6月29日	市立中央中学校	大塚善行	254
「里山体験・交流活動」オリエンテーション 里山講習会	市水みどり環境課	6月30日	市立博物館	秋山幸也	10

平成19年度相模原市立博物館年報

理科「夜空を見よう」学習	市立作の口小学校	7月5日	市立作の口小学校	平能克泰	81
理科天文分野の学習	市立大野台中央小学校	7月10日	市立大野台中央小学校	平能克泰 有本雅之	126
田名志民講座	市立田名公民館	7月14日	市立博物館	河尻清和	30
田名志民講座	市立田名公民館	7月21日	市立博物館	河本雅人 上田幸枝	30
環境教育研究講座	座間市教育研究所	7月24日	目久尻川	守屋博文	10
理科(星空観望会)の学習	市立上鶴間小学校	7月24日	市立上鶴間小学校	平能克泰	180
夏季職員研修会「生き物観察」	厚木市立愛甲小学校	7月31日	厚木市立愛甲小学校	秋山幸也	18
夏の夜空天体観測	市立青根中学校	8月4日	市立青根中学校 他	平能克泰 有本雅之	55
夏休み環境学校	市立環境情報センター	8月8日	境川ひのき橋付近	守屋博文	30
横山公民館星空観望会	市立横山公民館	8月9日	市立横山公民館	有本雅之	36
相模原の文化遺産	さがみはら教育応援団	8月25日	桜美林大学	大貫英明	15
大沼けやき学級	市立大沼公民館	9月6日	市立大沼公民館	大塚善行	90
理科(天文)の学習	市立並木小学校	9月6日	市立並木小学校	平能克泰	61
月の観察	市立小山小学校	9月7日	市立小山小学校	平能克泰	140
高齢者学級	市立相模台公民館	9月25日	市立相模台公民館	大塚善行	120
職業講話学習	市立相武台中学校	10月3日	市立相武台中学校	秋山幸也	35
地域講座「地元学大野台～大野台探検隊～」	市立大野台公民館	10月5日	市立大野台公民館	大塚善行	20
麻溝さいかち学級	市立麻溝公民館	10月11日	市立麻溝公民館	上田幸枝	38
藤野地区の歴史と文化を学ぶ1	市立東林公民館	10月12日	市立東林公民館	大貫英明	21
理科「月や星」の学習	市立二本松小学校	10月18日	市立二本松小学校	平能克泰	105
高齢者学級	市立清新公民館	10月18日	市立博物館	河本雅人	34
藤野地区の歴史と文化を学ぶ2	市立東林公民館	10月19日	藤野地区の史跡	大貫英明	21
理科教育研修講座	座間市教育研究所	10月25日	入谷プール	守屋博文	10
津久井の石造文化財	市文化財調査普及委員	10月28日	市立古民家園	大貫英明	15
勝坂遺跡縄文まつり	市文化財保護課	11月10日	勝坂遺跡	河本雅人	50
社会科の学習	市立大島小学校	11月13日	市立大島小学校	大塚善行	102
理科(天文)の学習	市立もえぎ台小学校	11月15日	市立もえぎ台小学校	平能克泰	84
シニアライフプラン講座	市立田名公民館	11月24日	市立田名公民館	守屋博文	30
総合的な学習「社会人の先輩に聴く」	さがみはら教育応援団	11月28日	神奈川県立相模原高校	河尻清和	46
東京都「理科教育改善のための研究会」	東京都立日野高校	11月29日 12月9日 2月1日	東京都立日野高校 他	河尻清和	48
相原地区の史跡	文化財研究協議会	12月1日	市立相原公民館	大貫英明	50
植物インベントリ-調査が語るもの～相模川のカワラノギケ例に～	明治大学	12月21日	明治大学	秋山幸也	25
相模川自然の村野外体験教室体験活動歴史のとびら	市立相模川自然の村野外体験教室	1月4日	市立相模川自然の村野外体験教室	河本雅人	5
冬の星空観望会	市立東林公民館	1月26日	市立東林公民館	平能克泰	30
親子で見る冬の星空観望会	市立桂北公民館	2月2日	市立千木良小学校	平能克泰	30
準用河川八瀬川観望会	市河川整備課	2月3日	しおだせせらぎ公園	守屋博文	30
勝坂遺跡	神奈川県埋蔵文化財センター	2月6日	神奈川県埋蔵文化財センター	大貫英明	80
横山公民館星空観望会	市立横山公民館	2月14日	市立横山公民館	有本雅之	21
親子で見る冬の星空観望会	市立星が丘公民館	2月16日	市立星が丘公民館	平能克泰	45

平成19年度相模原市立博物館年報

セミのぬけがら調査報告会	大和市スポーツ・よか・みどり財団	2月17日	大和市自然観察センター	守屋博文	30
わが町相模台のあゆみ	市立相模台公民館	2月20日 2月27日	市立相模台公民館	大塚善行	80
色とカタチにこだわる自然観察 - 麻溝の池と林 - 」	日野の自然を守る会	3月8日	相模原沈澱池周辺	秋山幸也	12
市民協働生き物調査フィールド研修会	横浜市環境活動事業課	3月15日	横浜市環境活動支援センター	秋山幸也	32
こどもエコクラブ自然観察会	市立環境情報センター	3月26日	市立中央小学校	守屋博文	8

他に（継続的なものとして）	担当
相模原市市史編集委員会民俗部会	加藤隆志
相模原市市史編集委員会自然部会	守屋博文、秋山幸也 河尻清和
津久井町史編集委員会自然部会	守屋博文
相模原市市史編集委員会考古部会	河本雅人
「県博物館協会機能研究部会幹事としての諸事業」	秋山幸也
「神奈川県祭り・行事調査詳細調査員としての諸業務」	加藤隆志
「横浜市市民協働による陸域生物相・生態系調査検討委員会の委員」	秋山幸也
「子どもが主体的に学び、科学が好きになるための教育システムの開発に関する実証的な研究」	河尻清和
國學院大學文学部・兼任講師	加藤隆志
愛川町新郷土資料館展示検討委員会	大貫英明

## 1.1 市民学芸員（ボランティア）

博物館活動に市民が参加する機会として、参加者を募集。前述の同講座により、博物館の基礎的な研修をし、展示作業などに参加した。 延べ参加人数：227人

ア、活動内容 学習資料展等の展示準備作業と関連事業補助、クイズラリー運営等  
イ、登録者数 24人

## 資料管理

## 1 博物館収蔵資料点数(平成20年3月31日現在)

## 博物館収蔵資料点数リスト

分野	分類	収蔵庫名	収蔵点数	単位	分野計
考古	考古資料	考古資料収蔵庫等	5,199	箱	5,199
歴史	歴史資料	古文書収蔵庫	5,595	点	35,109
	歴史資料	生活資料収蔵庫	611	点	
	歴史資料	特別収蔵庫	3,737	点	
	古文書等市史資料	古文書収蔵庫	3,314	点	
	古文書等市史資料	特別収蔵庫	21,740	点	
	購入資料	特別収蔵庫	112	点	
民俗・ 地理	民俗・生活資料	生活資料収蔵庫・ 大型資料収蔵庫	17,076	点	24,340
	軍事資料		1,387	点	
	地図・写真資料	図面保管庫	5,877	点	
地質	化石資料	地質資料収蔵庫等	188	点	2,864
	岩石・薄片資料	地質資料収蔵庫等	658	点	
	テフラ資料	地質資料収蔵庫等	1,339	点	
	ボーリング資料	地質資料収蔵庫	323	点	
	砂礫・泥流堆積物資料等	地質資料収蔵庫等	279	点	
	文献	地質資料収蔵庫等	2	点	
	参考資料	地質資料収蔵庫	75	点	
動物	魚類	液浸標本収蔵庫	40	点	34,481
	昆虫類	動植物資料収蔵庫	34,235	点	
	小動物等	液浸標本収蔵庫	140	点	
	鳥類	動植物資料収蔵庫	61	点	
	哺乳類	動植物資料収蔵庫	5	点	
植物	乾燥標本等	動植物資料収蔵庫	33,237	点	33,243
	植物画資料	動植物資料収蔵庫	6	点	
天文	スライド等	フィルム収蔵庫	2,042	点	2,042
二次資料	図書	市民研究室等	35,815	点	39,537
	ビデオ・CD-ROM, DVDソフト	情報サービスコーナー	355	点	
	歴史関係図書類	古文書収蔵庫	3,367	点	
合計			176,815	点	

## 館内収蔵美術品資料点数リスト

## 館内収蔵美術品(文化国際課扱)

分野	分類	収蔵庫名	収蔵点数	単位	分野計
美術品	絵画	美術品収蔵庫	392	点	2,209
	書	美術品収蔵庫	55	点	
	彫刻	美術品収蔵庫	1	点	
	写真	フィルム収蔵庫	1,761	点	

館内収蔵市史資料(総務課市史編さん室扱)

分野	分類	収蔵庫名	収蔵点数	単位	分野計
市史資料	行政資料	古文書収蔵庫	600	点	600

博物館関連施設収蔵資料点数リスト

分野	分類	施設名	収蔵点数	単位	分野計
考古	考古資料	津久井郷土資料室	354	箱	969
		小原本陣・小原の郷	11	箱	
		城山郷土資料保管庫	444	箱	
		吉野宿ふじや	160	箱	
歴史	歴史資料	津久井郷土資料室	688	点	2,222
		尾崎弔堂記念館	525	点	
		小原本陣・小原の郷	594	点	
		吉野宿ふじや	415	点	
民俗・ 地理	民俗・生活資料	津久井郷土資料室	14,503	点	16,946
		小原本陣・小原の郷	402	点	
		城山郷土資料保管庫	571	点	
		吉野宿ふじや	1,470	点	
動物	昆虫類	吉野宿ふじや	115	点	115
合計			20,252	点	

2 資料・収集整理

分野	内容
考古	埋蔵文化財再整理(国庫補助事業)
歴史	小原宿本陣文書の整理
民俗	講中道具など市域の民俗資料の収集及び未整理資料の整理及びカード作成
地理	市域の生活資料・地理資料・軍事資料の収集・整理
動物	収集した動物資料の標本化及び種名の同定などの博物館資料として利用可能とする作業 適正な保管を目的とした点検及び同定ラベル補充などの整理作業
植物	植物資料の収集及び標本の作製・整理 政木淑人コレクション植物標本の整理
地質	地質資料の収集及び標本の作製・整理、収蔵資料の整理 寄贈予定資料(火山灰、故貝塚塚平氏研究資料)の整理・データベース化
天文	天文現象・太陽画像の撮影 インターネットによる公開天文台ネットワーク等からの画像収集
情報	他博物館より送付されたパンフレット等の整理

3 購入資料

区分	内容
学術雑誌	考古学ジャーナル、月刊むし、天文月報等の専門雑誌22種 (市民研究室、天文研究室で開架)
新刊書籍	市民研究室、天文研究室、情報サービスコーナーへの配架用 として37冊。
ビデオソフト等	DVDソフト16本

#### 4 有害生物管理の実施

##### (1) 受入れ資料の燻蒸

8月上旬及び1月中旬の2回、受入れ資料を対象に洗浄乾燥室においてガス薬剤（エキヒュームS）を用いた密閉燻蒸を実施した。

##### (2) 有害生物調査

通年にわたり、収蔵庫および作業室を対象に、各種トラップを用いて有害生物の侵入状況を調査した。

#### 5 資料の特別利用

利用総件数106件

資料	区分	期間	申請者	目的
旧町村役場文書	館外貸出し	4月11日 ～5月11日	市市史編さん室	市史編さん資料
田名向原遺跡土壌サンプル	館外貸出し	4月13日 ～6月13日	首都大学東京	研究資料
田名花が谷戸、下溝遺跡群土器 他	館外貸出し	4月17日 ～18日	市立田名小学校	授業教材
相模原市地形図 他	閲覧	4月19日	市河川整備課	行政利用
田名花が谷戸、下溝遺跡群土器 他	館外貸出し	4月24日 ～25日	市立作の口小学校	授業教材
日露戦史軍国彰勲録	閲覧	4月24日	海老名市教育委員会	市史編さん資料
目で見る相模原の100年 他	撮影	5月6日	市星が丘小学校	授業教材
航空写真	閲覧	5月8日	市河川整備課	行政利用
田名向原遺跡写真	館外貸出し	5月17日 ～5月28日	首都大学東京	研究発表資料
旧町村役場文書	館外貸出し	5月18日 ～5月31日	市市史編さん室	市史編さん資料
旧町村役場文書	館外貸出し	5月24日 ～6月23日	市市史編さん室	市史編さん資料
先祖平八一代日記 他	閲覧	5月29日 ～30日	個人	研究資料
上中丸遺跡出土石器 他	撮影 閲覧	5月31日	青梅市郷土博物館	資料調査
地形図	複写	6月1日	個人	研究資料
上空から見た相模原の段丘と相模川	館外貸出し	6月10日 ～6月17日	河川環境管理財団	資料作成
田名向原遺跡土壌サンプル	館外貸出し	6月14日 ～7月14日	首都大学東京	研究資料
津久井湖建設パネル	館外貸出し	6月15日 ～6月26日	市立星が丘小学校	授業教材
地形図	閲覧	6月19日	個人	研究資料
地形図	複写	6月29日	個人	研究資料
相模国高座郡淵野辺村開発畑検地水帳	閲覧	7月3日	個人	研究資料
航空写真 他	閲覧 複写	7月5日	市道路管理課	行政利用
田名向原遺跡土壌サンプル	館外貸出し	7月5日 ～8月5日	首都大学東京	研究資料
地形図	複写	7月11日	個人	研究資料
庭で遊ぶ子供 他	接写	7月18日	アーカイブス出版株式会社	刊行物掲載

平成19年度相模原市立博物館年報

地形図	複写	7月19日	個人	研究資料
上中丸遺跡出土石器 他	館外貸出し	7月24日 ~1月24日	青梅市郷土博物館	展示資料
上中丸遺跡出土縄文土器	撮影	7月27日	個人	研究資料
相原村旧絵図 他	撮影	8月1日	土地家屋調査士	職務利用
田名坂上遺跡出土三彩小壺	館外貸出し	8月2日 ~10月2日	神奈川県教育委員会	印刷物掲載
地形図	複写	8月4日	個人	研究資料
地形図	複写	8月5日	個人	研究資料
土地書類	閲覧	8月9日	市河川整備課	行政利用
電気掃除機	館外貸出し	8月10日 ~9月21日	愛川町教育委員会	展示資料
勝坂遺跡深鉢	写真提供	8月21日	株式会社至文堂	刊行物掲載
地形図	複写	8月24日	個人	研究資料
地形図	複写	8月28日	個人	研究資料
地形図	閲覧	9月4日	個人	研究資料
地形図 他	複写	9月4日	個人	研究資料
田名向原遺跡炭化物	館外貸出し	9月10日 ~6月30日	国立歴史民俗博物館	研究資料
空中写真	閲覧	9月11日	個人	研究資料
アオジ写真 他	転載	9月12日	横浜市環境活動事業課	印刷物掲載
月見写真 他	館外貸出し	9月14日 ~10月26日	湘南台文化センター -こども館	展示資料
足踏み脱穀機 他	館外貸出し	9月14日~10月24日	市農林課	講座教材
地形図	複写	9月30日	市立相武台中学校	授業教材
田名坂上遺跡出土三彩小壺	館外貸出し	10月3日 ~11月30日	神奈川県教育委員会	印刷物掲載
地形図	複写	10月5日	個人	研究資料
飯びつ 他	館外貸出し	10月11日 ~10月25日	市立向陽小学校	授業教材
もっこ 他	館外貸出し	10月11日 ~10月18日	市立若草小学校	授業教材
地形図	複写	10月14日	個人	研究資料
唐箕	館外貸出し	10月25日 ~11月27日	市農林課	講座教材
旧相原村役場文書	閲覧	10月27日	町田市立自由民権資料館	刊行物作成
小泉家文書	撮影 閲覧	11月4日	個人	研究資料
植物標本	館外貸出し	11月6日 ~3月31日	パルテノン多摩歴史ミュージアム	展示資料
航空写真	閲覧	11月6日	個人	研究資料
地形図	複写	11月7日	個人	研究資料
相原村相原耕地整理組合付近略図 他	撮影	11月7日	(株)ジェイコム関東	テレビ放送
向得寺本「麻山集」	複写	11月9日	屋根のない博物館	ホームページ掲載
相模国輿地全図	撮影	11月10日	個人	研究資料
飯びつ 他	館外貸出し	11月13日 ~11月17日	市立中央小学校	授業教材
下原遺跡出土石棒	撮影	11月15日	個人	論文作成
田名坂上遺跡出土三彩小壺	館外貸出し	11月16日 ~1月31日	神奈川県立歴史博物館	展示資料
小遺帳 他	撮影	11月18日	古文書を読む会	研究資料



平成19年度相模原市立博物館年報

仮称相模原市立博物館建設工事ボーリングコア	館外貸出し	11月20日 ～11月28日	市立淵野辺東小学校	授業教材
下溝上谷開戸遺跡出土土器	撮影 閲覧	11月21日	個人	論文作成
地形図	複写	11月22日	個人	研究資料
少年倶楽部	撮影	11月23日	個人	刊行物作成
少年倶楽部	撮影	11月24日	(株)中国放送	テレビ放送
地形図	複写	11月25日	さねさし地名・古道部	研究資料
寺原遺跡出土資料	撮影 閲覧	11月28日	個人	論文作成
地形図	複写	11月28日	個人	論文作成
相模原畑地灌漑事業関係書類	掲載	11月28日	市市史編さん室	刊行物掲載
旧相原村役場資料 他	掲載	11月28日	町田市立自由民権資料館	刊行物掲載
田名向原遺跡住居状遺構出土品	撮影 閲覧	12月4日	明治大学博物館	資料調査
旧町村役場文書	館外貸出し	12月7日 ～12月28日	市市史編さん室	市史編さん資料
旧大野村役場資料	撮影 閲覧	12月8日	個人	研究資料
平八一代日記13 他	閲覧	12月12日	個人	研究資料
当家篠崎平八一代記16 他	閲覧	12月13日	個人	研究資料
下原B遺跡27号住炉画像データ	館外貸出し	12月20日 ～1月19日	株式会社帝国書院	刊行物掲載
下原遺跡資料	撮影 閲覧	12月20日	個人	研究資料
尾崎亭堂演説写真	館外貸出し	12月21日 ～12月27日	市広報課	発表資料
地形図	複写	12月21日	個人	研究資料
横浜近郊外国人遊歩規定範囲図写真	館外貸出し	12月26日 ～1月26日	城山地域史研究会	刊行物掲載
地形図	複写	12月27日	個人	研究資料
旧町村役場文書	館外貸出し	1月4日 ～1月18日	市市史編さん室	市史編さん資料
並三ラジオ	撮影	1月4日	個人	研究資料
地形図	閲覧	1月5日	個人	研究資料
下原遺跡住居址出土深鉢	館外貸出し	1月10日 ～3月14日	茅ヶ崎市美術館	展示資料
旧町村役場文書	館外貸出し	1月10日 ～1月25日	市市史編さん室	市史編さん資料
地形図	複写	1月20日	個人	論文作成
昭和二十五年～三十五年諸綴	掲載	1月23日	市市史編さん室	刊行物掲載
箱根多摩T Au -12(真鶴) 他	館外貸出し	1月24日 ～2月7日	首都大学東京	論文作成
航空写真	複写	1月26日	個人	研究資料
昭和22年庶務書類 他	撮影	1月27日	市市史編さん室	刊行物掲載
航空住宅地図帳	複写	1月29日	個人	研究資料
航空住宅地図帳	複写	1月30日	個人	研究資料
田名向原遺跡遺構写真	館外貸出し	2月1日 ～2月29日	藤沢市教育委員会	刊行物掲載
地形図 他	閲覧	2月6日	個人	研究資料
相模原市航空写真	閲覧	2月10日	個人	研究資料
地形図	複写	2月10日	個人	研究資料
土地台帳	撮影	2月19日	市資産税課	行政利用
相模原市航空写真	撮影	2月21日	市資産税課	行政利用
田名塩田遺跡群住居址出土土器	撮影	2月23日	田名向原遺跡公園 見学案内・普及事業 実行委員会	展示資料

平成19年度相模原市立博物館年報

航空写真 他	複写	3月4日	市水みどり環境課	環境保全資料
田名向原遺跡住居状遺構写真	転載	3月7日 ～3月14日	岩宿博物館	印刷物掲載
田名向原遺跡写真データ	館外貸出し	3月28日 ～4月28日	とちぎ生涯学習文化財団	刊行物掲載

## 調査研究

分野及び調査者	内容と成果
博物館運営 史跡の整備と公開 大貫 英明	「博物館の運営と博物館法の改正」國學院大學博物館學紀要第32輯に発表 「勝坂遺跡における縄文時代中期集落の様相(上)・(下)」「勝坂遺跡の保存と整備」渡辺誠先生古稀記念論文集『列島の考古学』、國學院大學考古学資料館紀要24輯 他に発表
考古資料の調査 河本 雅人	津久井地域の縄文時代遺跡調査 資料整理の成果を研究報告に発表
歴史資料の調査 上田 幸枝	新収集資料に関する調査
民俗資料の調査 加藤 隆志	市域及び周辺地域の養蚕関連資料に関する調査を実施し、成果を秋季企画展に活用
地理資料の調査 大塚 善行	新市域地理資料・生活資料の所在調査、貝塚地図のデータ整理
相模川水系の水生昆虫調査 昆虫類生息状況調査 守屋 博文	さがみはら水生動物調査会との協働により相模川水系の水生昆虫を調査し、成果の一部を調査報告書「相模川の水生昆虫」として発行 夜間灯火採集などにより蛾類を調査し、成果を研究報告に「相模原の蛾(第2報)」として発表
植物資料の調査 秋山 幸也	市内の維管束植物などの植物相調査 市内のカワラノギクなど希少植物を保全するための調査 津久井地域の植物相および絶滅危惧植物について暫定的なりリストを研究報告に発表
地質資料の調査 河尻 清和	相模川流域の四万十帯、丹沢層群、中津層群、愛川層群を調査し、「神奈川県北西部、丹沢山地北縁部の愛川層群」日本地質学会114年学術大会にて発表 町田氏寄贈の火山灰資料の調査
天文資料の調査 杉本 芳秋 平能 克泰 有本 雅之	おうし座V471星のCCD測光観測を実施し、研究報告に発表 プラネタリウム学習番組の制作し、学習投影に活用

## 展示改修

### 1 展示検討委員会

#### (1) 趣 旨

博物館常設展示の大規模改修にあたり、新市にふさわしい展示内容と新たな展示手法について検討する機関。

#### (2) 委員構成 (任期2年)

氏名	備考	選出区分
山本 育夫	NPO法人つなぐ理事長	展示
鈴木 良明	神奈川県立金沢文庫長	委員長 人文
原 和之	あじさい大学歴史科講師	
木場 英久	桜美林大学准教授	自然
安川 源通	NPO法人里山津久井をまもる会理事	
若宮 崇令	川崎市八ヶ岳少年自然の家副所長	副委員長 天文
山口 文男	高等学校教諭	学校教育
今井 正巳	中学校教諭	
児玉 哲男	小学校教諭	
安達 桂	一般公募	
永田 基浩		

任期は平成19年9月13日～平成21年9月12日

#### (3) 活動状況

回	開催日	おもな内容
1	9月13日(木)	委員長及び副委員長の選出 博物館の概要 常設展示大規模改修事業について
2	11月 1日(木)	常設展示構成案について
3	12月 7日(金)	展示計画案の協議...自然分野について
4	2月13日(水)	展示計画案の協議...人文分野について

#### 相模原市立博物館

発行 平成20年4月1日  
 住所 〒229-0021 相模原市高根3-1-15  
 TEL 042-750-8030  
 FAX 042-750-8061  
 e-mail hakubutsukan@city.sagamihara.kanagawa.jp  
 URL <http://www.remus.dti.ne.jp/~sagami/index.htm>